

第1回保健福祉審議会に対するご意見と事務局の考え方 別紙1

件名	意見	事務局見解
部会の設置について	部会において審議する上で、各計画の担当課へ協力・相談をすることはできるか。	担当課が全面的に協力いたしますので、会議の進行方法や計画の内容等、どのようなことでもご不明な点等ございましたら、各計画の担当課へお問い合わせください。
部会の設置について	障害者部会の名称を「障害者・障害児部会」に変更してはどうか。	計画の内容と整合性を図るため、ご意見のとおり「障害者・障害児部会」に名称を変更いたします。
部会の設置について	自身が割り振られた部会のテーマについて十分検討できるか不安がある。福祉サービスの利用者や支援者等、関係者が委員となっていれば専門分野からの意見が聞くことができる。	各部会において、四街道市保健福祉審議会条例第5条第1項に基づく臨時委員を2名（予定）委嘱したうえで、各計画をご審議いただく予定としています。臨時委員は、委員ご意見のとおり各分野の関係者を委嘱することで、議論が深まるよう配慮することとしています。
地域福祉計画と各計画の関連図について	「地域福祉計画」の下に「健康よつかいどう21プラン」が位置付けられているが、この審議会の名称は「保健福祉」と並列になっていることから、「地域福祉計画」と「健康よつかいどう21プラン」を並列に位置付けてはどうか。	地域福祉計画は各福祉分野が共通して取り組むべき事項を記載する福祉分野の「上位計画」として位置づけられており、この「福祉分野」の中には、国ガイドラインによると、高齢者、障害者、児童福祉の他、健康よつかいどう21プランの構成要素である「健康増進計画」も含まれていることから、お示しいたしました関連図を基礎として、計画を策定してまいります。
各計画を審議する主体について	令和4年度以降の計画への取り組みについての意見である。「こどもプラン」をはじめ、児童福祉については「子ども・子育て会議」で審議することになったことから、障害者福祉については「障害者自立支援協議会」、高齢者福祉については「地域支え合い推進会議」で審議することとしてはどうか。	こどもプランをはじめ、行政計画につきましては、市民生活に係る重要な施策であることから、地方自治法及び市条例に基づき設置した審議会において審議することとなります。したがって、今後も、保健福祉審議会において審議することといたしますが、様々なご意見を反映させることの重要性を考慮し、委員よりご提案のあった協議会等へ計画案をお示ししてご意見を伺うことや、関係者を臨時委員として委嘱し、審議していただく等を検討し、より良い計画となるよう努めてまいります。
新型コロナウイルスの影響と福祉施策について	新型コロナウイルスの影響で、対人援助を前提とする福祉が困難となっていることから、福祉の計画を策定するに当たって考慮したほうが良いのではないか。	新型感染症拡大防止等のため、対人援助に係る効果的な手法について情報収集を行うとともに、「四街道市新型インフルエンザ等対策行動計画」等と整合性を図りながら計画を策定してまいります。

第 1 回保健福祉審議会に対するご意見と事務局の考え方 別紙1

件名	意見	事務局見解
地域福祉計画の策定	<p>地域福祉計画の策定に当たって、各福祉の共通の課題ごとにまとめた方が良いのではないか。また、「地域福祉コーディネーター」の配置が必要ではないか。</p>	<p>地域福祉計画は各福祉分野が共通して取り組むべき事項を記載する福祉分野の「上位計画」として位置づけられております。</p> <p>また、「地域福祉コーディネーター」は地域の様々な生活課題をその地域や関係機関が協働し解決を図るための調整役であることから、配置主体につきましては、より地域に身近な社会福祉協議会が適切と考えておりますので、社会福祉協議会と配置等について協議してまいります。</p>
地域福祉計画の策定	<p>社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」の策定についても保健福祉審議会の議題としてはどうか。</p>	<p>地域福祉活動計画につきましては、社会福祉協議会が中心となって策定する共助の活動計画となることから、社会福祉協議会が設置する「地域福祉活動計画策定委員会」において審議することが適切と思われまます。</p> <p>なお、保健福祉審議会においては社会福祉協議会より委員の推薦をいただいております。また、地域福祉活動計画策定委員会では市職員が委員となる等、両計画の整合性が図れるよう市・社会福祉協議会双方が努めているところです。</p>

市民・団体アンケート調査項目に対するご意見と事務局の考え方 別紙2

項目	意見	事務局見解
市民 p10 問23	「行事や講座」にどのようなものがあるか例を挙げてよいのではないか。	行事や講座について説明を追加します。 特定の講座名等を例示するのではなくどの様な行事・講座なのかイメージし易い説明を追加します。
団体 p3 問5	言葉使いとして「足りない」と「足りない」は、どちらが良いのか。	表現を変更します。 古くは「足る、足りない」でしたが、江戸時代に「足りる、足りない」が登場しました。どちらも正しいものではありませんが、NHKの放送文化研究所によると、現在は「足りる、足りない」のほうが多く使われているそうです。今回は、「不足している」に表現を変更することで対応します。
市民 p3 問5	現在は副職・兼職を認める風潮なので複数選択を考えてはどうか。	副職・兼職は想定したうえで「主な職業ひとつ」だけとさせて頂いております。
団体 表紙	「ご記入にあたってのお願い」の○のみ付いている部分は何か。	消し忘れとなります。削除してアンケートを作成します。
市民 p10 問22	選択肢に関連業者、ケアマネジャーを追加してはどうか。	選択肢12に「福祉関連事業者を含む」を追記します。 選択肢を増やすことで過去との比較に問題が生じることを考慮しました。
市民 p15 問34-イ	「醸成」を育成などのわかりやすい言葉に変更してはどうか。	「養成」に変更します。
市民 p5 見出し	「地域の活動」は、ボランティアなのか仕事なのかその両方なのかによって判断が分かれるのではないか。	「地域の活動」を「地域での活動」とします。 地域で行う清掃活動や見回りといったボランティアに至らない活動やボランティア活動等の視点から回答して頂くことを想定しています。「地域の活動」と言うより「地域での活動」のほうがより適切に活動をイメージできると思われるため「地域での活動」と変更します。
市民 p4 問11	「地域の問題」が漠然としていて答えにくい。「地域福祉の活動に参加してもらえるかどうか」であればそのまま聞いても良いのではないか。	「地域の問題」は「地域での問題」とします。 この設問の主旨は「地域での問題との関わり」に対する「考え方」を尋ねたものであり、「地域福祉の活動への参加意向」については問15となります。 「地域の問題」は特定の問題を指すものではなく「地域での諸問題」を指すことから「地域での問題」へ変更します。